

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-3-3
国際化と多文化共生の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 文化国際課長 日下 純子 電話番号 0852-22-6006

事務事業の名称	国際ネットワークの形成	
目的	(1) 対象	海外県人会、遣島使
	(2) 意図	島根県の情報発信を行い、島根県との関係を密接にする
事業概要	島根県出身の海外日系人が居住国の経済、文化及び社会の発展に寄与できるように、「海外県人会」に対して支援を行うとともに、県民と海外県人会員との連携及び協力を推進し、また、県内に滞在していた外国人とのネットワーク形成を促進し、世界に島根県を発信すべくネットワークを広げる	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	遣島使の任命数	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	人
	式・定義	各年度中に新たに任命する遣島使数	取組目標値						
			実績値	12.0	17.0	10.0			
			達成率	150.0	212.5	125.0	-	-	%
2	指標名		目標値						
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	24	2,045
うち一般財源 (千円)	24	2,045

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

JETプログラムの参加者や県費研修員制度などで、島根県の行政機関等に一定期間勤務した国際交流員等に帰国後も継続して島根県の情報提供を行うことで、島根を国内外でPRしてもらうことを期待して任命している。プログラム参加者の交代等により年々増えていくもので、情報発信の幅が広がっている。
海外県人会については、島根県出身者等の親睦組織であり、継続して島根に関する情報提供を行うことで、故郷に関心を寄せてもらうとともに、島根の良さを周囲にPRしてもらうことを期待する。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

毎年遣島使の数は増加しており、確実に海外のネットワークは広がっている。近年では、他県からの依頼で島根県事業に関わった外国人を遣島使に任命するなど、新たなネットワークも形成されている。
海外県人会については、ブラジルやバリ、英国など一部の県人会の活動は活発であり、県からも情報誌等を送り情報提供してネットワークを維持している。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
遣島使数は増加しているものの、国際ネットワーク自体が強化されているとは言えない状況にある。また、海外県人会の活動が減少化傾向にある。
- ②困っている状況が発生している「原因」
遣島使は、帰国後に島根県との接点が少なくなり辞退するなど、ネットワークの維持が困難である。海外県人会は、会員の高齢化に伴う会員数の減少が進み、組織を維持することも難しくなっている。
- ③原因を解消するための「課題」
遣島使が帰国後に島根との接点を提供できていないことが考えられる。また、海外県人会においては、SNSなどを活用してネットワークづくりを行う若年層が県人会活動に興味を示さないことが考えられる。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

海外での県内企業の事業展開や販路拡大、伝統芸能の紹介などを行う場合にあっては、現地でのサポートが不可欠であり、そのためにも多彩多様な経歴を持つ遣島使との関係維持や県人会活動の支援は重要であるため、他部局に関りのある外国人も積極的に任命し、ネットワークの拡大に努めるほか、継続した情報提供などによりネットワークの維持を図る。
平成30年度はブラジル県人会との連携事業を行い若手の参加促進を図るほか、日本人移民110周年及び県人会交流センター設立20周年の記念式典に訪問団を派遣し、交流の促進に努める。その他の県人会活動にも可能な協力を行っていく。